

# 立山町を拠点とする 北陸スタディケーション

亜細亜大学 経営学部  
ホスピタリティ・マネジメント学科

上京ガールズ

市川愛悠（福島県白河市出身）

毛塚歩美（栃木県鹿沼市出身）

百瀬菜々子（長野県松本市出身）

# 【アウトライン】

## 1 北陸スタディケーション提案の理由

## 2 首都圏大学生ニーズ調査

## 3 現地調査

(1) KOTELLO、立山町役場

(2) 立山町の観光資源と取り組み

## 4 立山町を拠点とする北陸スタディケーションのSWOT分析

## 5 スタディケーションモデルプラン

(1) 新しい自分に！生まれ変わりスタディケーション

(2) 鍛えろ！アート思考スタディケーション

(3) 地域へとびこめ！まちづくりスタディケーション

(4) 地域の魅力を発信！きらきらスタディケーション


## 6 実現に向けて

(1) 体制

(2) 集客・販売促進

(3) 参加者コミュニティの形成

## 7 地域への効果・まちづくりへの貢献

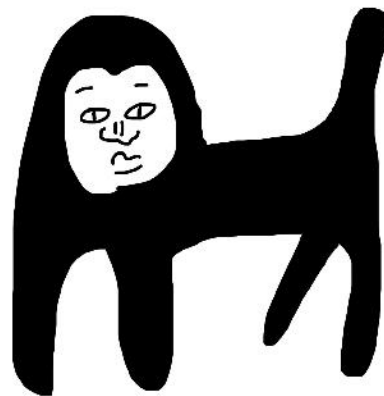
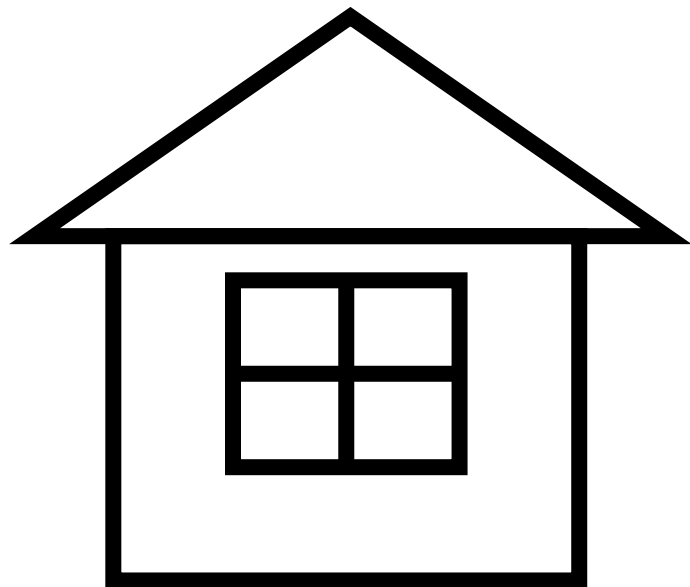


# 1.北陸スタディケーション 提案の理由

# 新型コロナウイルス感染拡大



ライフスタイルに大きな変化



Stay Home

← 立山に現れたといわれる  
予言獣の『クタベ』  
疫病から逃れられるお守りとして  
江戸時代に流行した。

# ワーケーションの誕生

- コロナ禍でテレワークが増加



- 「ワーケーション」という新しい旅行スタイルが生まれる

「ワーク(work)」と「バケーション(vacation)」を組み合わせた言葉で、休暇を兼ねてテレワークを行う旅行スタイルのこと

- ワーケーションは地域に新規の旅行客を呼び込み、関係人口の創出にも貢献するものとして注目される

- 大学生はコロナ禍で、オンライン授業に。  
→大学生もワーケーションのような地域に貢献できる  
旅行スタイルを実践できないだろうか？

そこで！私たちが提案するのが、、、

**「スタディケーション」**



# スタディケーションとは？

「スタディ(Study/学習)」と「バケーション(Vacation/休暇)」を組み合わせた造語

## 【スタディケーション定義例】

- ・『ECOFFのスタディケーションなら、オンライン授業を受けながら、島ならではの暮らしを体験し、地方創生について学ぶこともできます。』  
(「ECOFFのスタディケーション」 <http://ecoff.org/studycation>)
- ・『文化体験プログラムとワーケーションを組み合わせた家族旅行の新しいスタイル。それが雪国観光圏の提案する“スタディケーション”です。』  
(「雪国観光圏 スタディケーション」 [http://snow-country.jp/?a=model\\_plan&n=135](http://snow-country.jp/?a=model_plan&n=135))

➡ これらの例から分かるように「スタディケーション」の定義は曖昧です。  
そこで、私たちがやりたい「スタディケーション」を次のように定義しました！

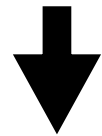
**スタディケーションとは、  
旅行先で大学の授業（オンライン）を受け、  
空きコマや授業終了後に観光や体験を行うもの**

いつもと違う環境で  
授業と体験を同時に行うこと  
で、教室で受けるのとは違う  
気づきや学びが得られる！

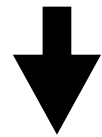
# 北陸でスタディケーションを行うには・・・

富山県がワーケーションに力を入れている！

さらに新聞記事で、富山県立山町の  
「**KOTELO**」という施設を発見！



詳しく調べてみたところ、  
面白そうな施設であることが判明！



大学生のニーズ調査、現地調査へ



富山県ワーケーションポータルサイト  
「めぐる富山」 <https://megurutoyama.jp/>



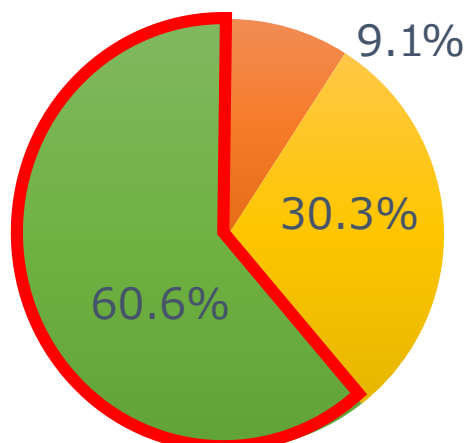
## 2. 首都圏大学生ニーズ調査

対象：首都圏の大学生  
調査方法：Googleフォーム  
調査期間：10月17日～10月28日  
回答数：66件

私たちは大学生に向けて「スタディケーションに関するアンケート」を実施しました！

Q1.スタディケーションという言葉を知っていますか？

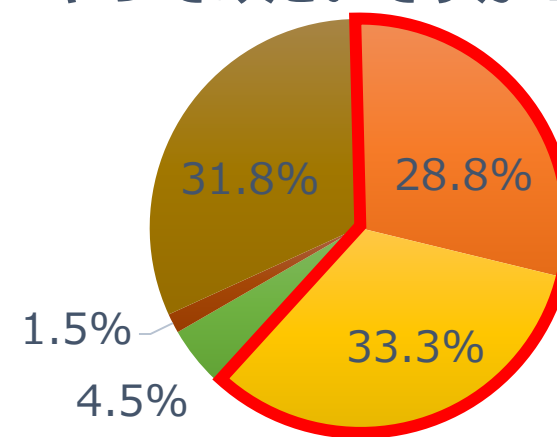
知っていますか？



■ 聞いたことがあり、よく知っている ■ 聞いたことはあるが、よく分からない  
■ 聞いたことがない

Q2.あなたはスタディケーションをやりたいですか？

やってみようと思いますか？



■ やりたい ■ まあやりたい ■ あまりやりたくない  
■ やりたくない ■ 分からない

Q1ではスタディケーションという言葉を知っている人が「聞いたことはあるがよく分からない」が30%、「聞いたことがない」が61%と半数以上を占めている。

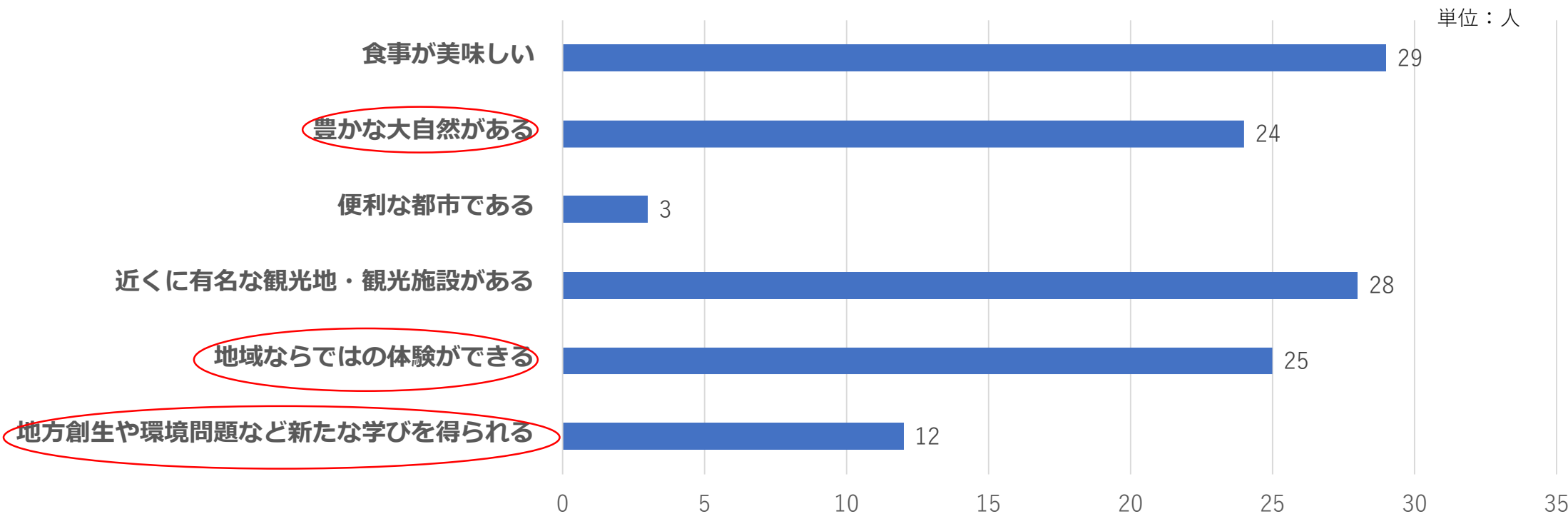
しかしQ2では、スタディケーションを「やりたい」「まあやりたい」という人が62%と半数以上であった。

このことから、スタディケーションの認知度は低いが、やりたいと思う人は多いということが分かる！

スタディケーションは新しい旅行スタイルとして可能性が十分にある！

### Q3.スタディケーション行先の決め手は？

(複数回答)



「食事が美味しい」「近くに有名な観光地・観光施設がある」などの王道な観光スタイルの人気は高い。しかし「豊かな大自然がある」や「地域ならではの体験ができる」も多く、地方・田舎でのスタディケーションニーズがあることが分かった。

また「地方創生や環境問題など新たな学びを得られる」というスタディケーションをすることで、授業以外でも学びたいという人もいた。

# 【番外編】 大学生の北陸のイメージ

寒そう・・・  
雪が沢山降る

海鮮！  
ご飯が美味しい

自然が多い

金沢!!

伝統的な文化

芸術

あまり知らない

??



# 3. 現地調査

地域課題の確認・発見、周辺視察のため富山県立山町へ



# KOTELOがある芦峯寺地区は 立山信仰の拠点

- 立山博物館は、立山信仰と芦峯寺地区理解に最適
- 学芸員さんも話題豊富で親切！



立山博物館は  
有名な建築家  
磯崎新さんの設計

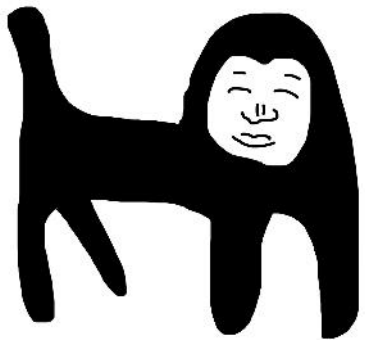


# KOTELOのある芦峯寺地区とは

昔から山案内人や山小屋経営者を多く輩出してきた。江戸時代から立山信仰の拠点として栄え、宿坊や山岳ガイドが多い地区集落として知られた。

昔から根付いている

立山信仰とは??



# 立山信仰とは

「神々が宿る山」として富士山・白山と並ぶ「日本三霊山」として山岳信仰対象とされていた。

江戸時代になると「神仏習合」という独特な信仰となり、参詣目的の登山者が年間6,000人全国各地から訪れた。

立山の山域の各所は、浄土と地獄に見立てられ、立山を巡拝することで生まれ変わるとされている。



立山曼荼羅

画像出典 富山県ホームページより

[https://www.pref.toyama.jp/1738/miryokukankou/bunka/bunkazai/3044/exh\\_0100/exh\\_0000/exh\\_1102.html](https://www.pref.toyama.jp/1738/miryokukankou/bunka/bunkazai/3044/exh_0100/exh_0000/exh_1102.html)



# KOTELO ーコテロー

もともと小学校だったKOTELOは、周辺の自然や歴史、脈々と繋がる文化や、集う人たちとの交流を通して、働き方に変化を与えたり、働く人の人間的知性を高めたり、仕事や働くことに対する考え方をもう一度確認することが出来るようになる「みんなの山のオフィス」。

(運営会社(株)フクール 福崎社長 談)



# “あの頃”に戻れる ワーキングスペース

ピアノ、跳び箱、算数  
セット、、  
子供の頃の自由な気分を  
思い出す



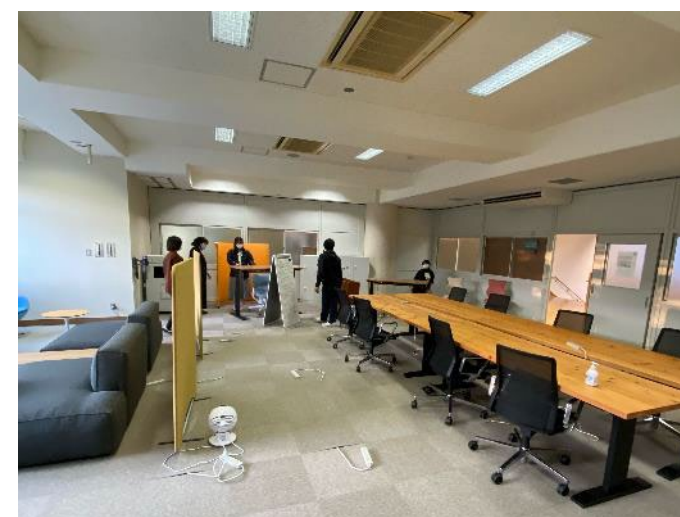
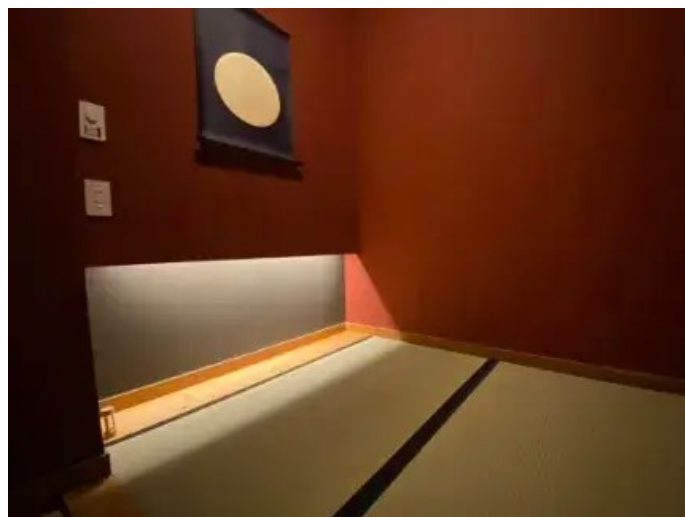
どこか懐かしい  
音楽室も！！

## 【シェアオフィス使用料】

月額料金 11,000円

ドロップイン 3,300円/1日

- ・ 75インチ電子黒板
- ・ WEBカメラ
- ・ プロジェクター
- ・ 各種サブモニター  
などレンタル可能。



Wi-Fi環境ばっちり！  
瞑想部屋や個室もあり、  
気分転換しながら  
仕事や勉強がはかどるね



# シェアオフィスといっても・・・ 「金儲けではなく、 心豊かに人間らしさを取り戻す場所にしたい」



この小学校には  
地域の人も出資しました。  
大切にされていたんですよ。



「Re ハタラク」  
ハタラクって誰のものだろう？  
ハタラクを再定義しよう。  
ハタラクを自分のものにしよう。

元校長室は立山芦峯小  
学校や芦峯寺の歴史に  
関する展示スペース。



KOTELOを運営受託する株式会社フクール社長福崎さん、大野さんにヒアリング

# 立山町としてのKOTELOへの期待は？

立山町役場訪問！



地域の活性化と、  
住民のためになる場所として  
期待しています！



企画政策課中川さんと教育課松島さんにお話を伺いました

# 立山町の観光への取り組み

- **平坦地観光**に力を入れている

→立山にむかうための通過地から脱却したい

→E-BIKEを設置、町内15か所にサイクルステーションを設けた

- **立山ブランド**認定品開発

→立山コロッケ、立山野草石けん、立山権現かんもち

- 民間企業によるヴィレッジ構想も進行中

→健康志向の富裕層がターゲット

→上質なレストラン・スパ・サウナなどが近々オープン



出典 ぜんぶ、立山

<https://www.tateyama-brand.jp/items/44786705>

—立山町ヒアリングより

# 個性的な観光資源



- **まんだら食堂**

芦峯寺地区の郷土料理を提供。  
元保育園を再活用。



- **立山サンダーバード**

一見普通のコンビニエンスストアだが、  
立山にこだわったオリジナル商品を多数販売。



- **ヘルジアンウッド**

有名建築家 隈研吾さん設計の複合施設。  
日本の原風景の中にレストラン、  
アロマ工房など上質の空間が広がる。



# 周辺の宿泊機能

立山グリーンパーク吉峰 よしみねハイツ



出典 : [https://www.yoshimine.or.jp/?page\\_id=49](https://www.yoshimine.or.jp/?page_id=49)

出典 :

<https://www.booking.com/hotel/jp/li-tiyong-mitachiyomi.ja.html?activeTab=photosGallery>

立ち詠みーTachiyomiー



実際に宿泊  
しました！

## KOTELO

ゲストハウスピステ



出典 : <https://pistetateyama.com/facility/>

ゲストハウスChise



出典 : <https://www.booking.com/hotel/jp/gesutohausu-chise.ja.html>

# 4.立山町を拠点とする北陸スタディケーションのSWOT分析

## 強み (Strength)

- ・芦峯寺には他にはない強い魅力がある。  
(KOTELO、立山信仰など)
- ・暮らしやすさに起因して住民の幸福度が高い。
- ・E-BIKE、富山地方鉄道などの個人客に向くような移動手段がある。
- ・地域おこし協力隊インターンの受け入れを行っている。

総合幸福度ランキング

- 1位 福井県
- 2位 富山県
- 3位 石川県

2011年度47都道府県幸福度ランキング

## 弱み (Weakness)

- ・江戸時代、年間6000人が訪れていた熱気はなく、100万人が通り過ぎる町になっている。
- ・KOTELOはオープンしたばかりで、まだ具体的なプランがない。
- ・町、観光協会、KOTELO、住民が目指す観光の姿が定まっていない。
- ・立山アルペンルート等観光シーズン以外の集客力が弱い。

立山町を拠点とする

北陸スタディケーション

## 機会 (Opportunity)

- ・コロナ禍で、ライフスタイルが見直されている。
- ・大学生にスタディケーションのニーズがある。

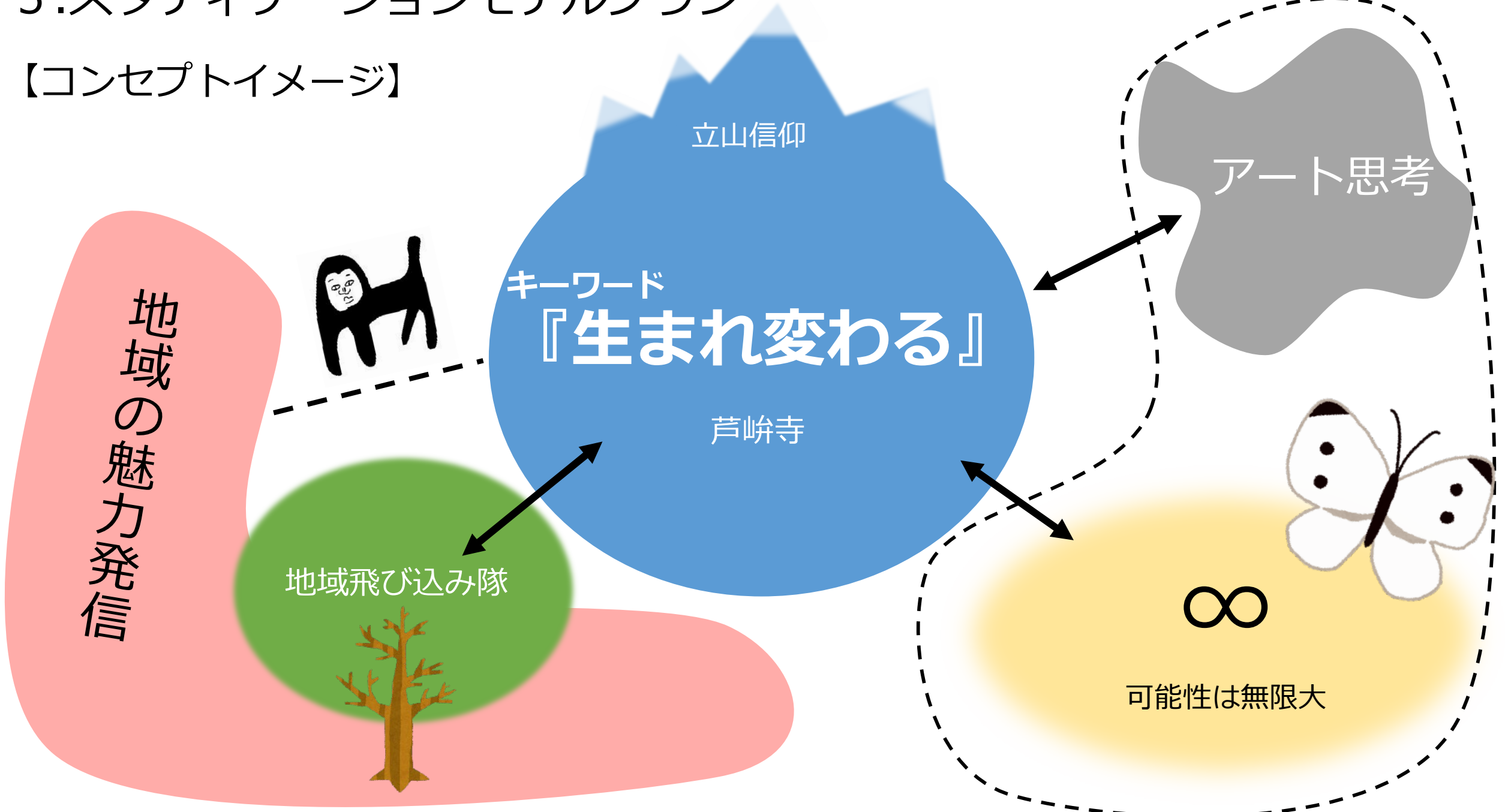
## 脅威 (Threat)

- ・北陸観光といえば金沢。相対的に富山県の存在感が弱い(通過されている)。
- ・人口が減少している(大学生が減る)



# 5. スタディケーションモデルプラン

【コンセプトイメージ】



北陸スタディケーション①

**新しい自分に！**

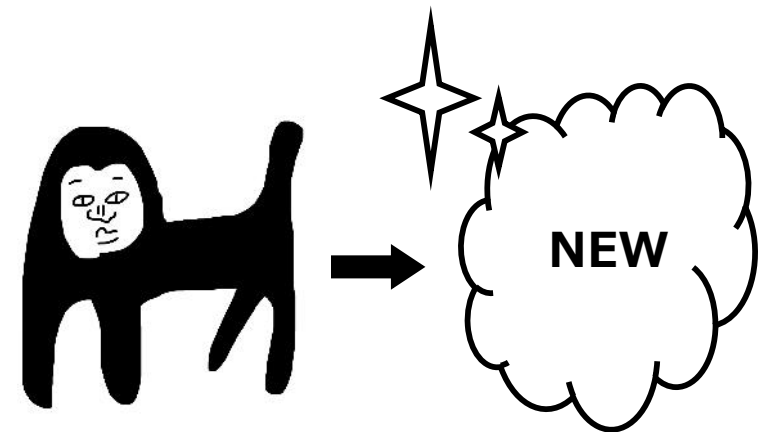
**生まれ変わりスタディケーション**

**<目的>** 自分を見つめ直し、今後の人生やライフスタイルについて考える

**<対象>** 進路選択に悩んでいる大学生、オンライン生活に疲れている大学生、日常生活に飽きている大学生

**<地域への効果・まちづくりへの貢献>**

- ・ 芦峯寺地区の特性を活かせる
- ・ KOTELLOのコンセプトを活かせる
- ・ 立山信仰の認知度があがる
- ・ 立山町を通過するのではなく滞在してもらえる



# 【スケジュール案】

	日	月	火	水	木	金	土
午前		授業 (オンライン)	授業 (オンライン)	自転車 (E-BIKE) 称名滝ま で 散策	スマホ断ち 立山曼荼 羅を体験	KOTELO DAY 瞑想	早起き →朝日を 浴びる
午後	ゆっくり 移動	立山信仰に ついて知る 立山博物 館	価値観を広げる 地域の方 の話を聞 く	授業 (オンライン)	雄山神社 峰本社参 拜	授業 (オンライン)	自由に飛 び立つ！ (金沢な ど周辺観 光)
放課後				これまでの 自分を 振り返る		読書・散 歩	



## 【プラン詳細】

---

**日** どのようなスタディケーションにしたいか、想いを巡らせながら移動。

**月** 立山博物館で立山信仰、生まれ変わりの地・芦峯寺について学ぶ。

**火** KOTELOの方、周辺の食堂や寺院の方と交流しに行くことで自身の価値観を広げる。

**水** 朝は自転車で滝まで散策をすることでリフレッシュし、放課後はKOTELOの「小学校」という特性を生かして自身の過去を振り返る。

**木** この日はスマホ断ちでデジタルストック。立山信仰を実践。自然にたっぷり触れ、頭ではなく心を動かすことで生まれ変わる！

**金** 1日KOTELOで過ごす。瞑想部屋や図書室を利用したり、周辺を散歩したりゆっくり過ごす中で、これまでの活動を振り返る。

**土** いよいよ旅立ちの日。朝は早起きをして新鮮な朝日を浴び、新たな気持ちで一日をスタート。  
そして、思うがままに自由に飛び立つ！生まれ変わった自分は何がしたい？

---

北陸スタディケーション②

**鍛えろ！**

# アート思考スタディケーション

## <目的>

- ・コロナ禍・ニューノーマルな生き方が求められる時代
- ・アートの思考がビジネスへ活用される時代



立山の地には「アート思考」を育てられる素材や資源が多くある。  
そして、周辺地域にも伝統的なものづくり体験や現代アート体験をできる場所が存在する。  
アートや建築・暮らし方、働き方の視点から考え、生まれ変わる。

## <対象>

アートや建築に興味がある大学生

- ・就活を控えて働くことについて、学生のうちから考えたい大学生

## <地域への効果・まちづくりへの貢献>

- ・生き方・働き方を考える場所として、立山、コテロの認知度が上がる
- ・関係人口、移住へつながるファンが生まれる

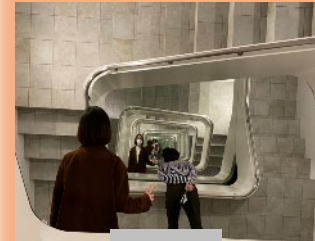


# スケジュール案

	日	月	火	水	木	金	土
午前	立山信仰について学ぶ		授業 (オンライン)	E-BIKEで 平坦地へ  ヘルジアン ウッド	授業 (オンライン)	@高岡市 ・ものづくり ・働くこと	@金沢市 ・21世紀美術館 ・KAMU
午後	・立山博物館	・立山登山	授業 (オンライン)	授業 (オンライン)	@富山市 ・富山県美術館 ・ガラス美術館	・インターン	・鈴木大拙館
放課後			KOTELO福崎社長と対談  まんだら 食堂	まんだら 食堂	・街並み散策		

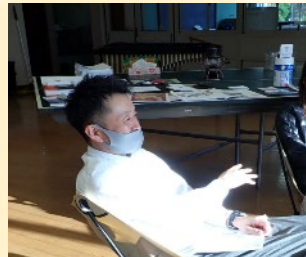


金沢21世紀美術館



KAMU

「ハタラク」ってなんだ？  
「ハタラク」を再定義しようよ。



株式会社フクール 福崎秀樹社長



富山県美術館



富山市ガラス美術館

## 【プラン詳細】

---

月・火 立山に足を踏み入れた初日に、立山信仰について学ぶ。  
効率的・論理的にものを考えるべきとされる現代、  
目に見えない世界を大事にしていた立山信仰に触れることで、自らの価値観を疑う。

水・木 KOTELOにてオンライン授業を受講する。  
夕食を近くの食堂でとる。その際に、福崎社長との対談する。  
福崎社長の「ハタラク」に対する考えを聞き、これからの「ハタラク」について考える。  
水曜日の午前中にE-BIKEを利用し、平坦地へ。ヘルジアンウッドを見学し、建築を学ぶ。

金 富山県富山市にて、現代アートや現代建築に触れる。

土 富山県高岡市にて、伝統工芸体験を行い、職人の話を聞く。  
表現者・アーティストの働き方や生き方を学ぶ。

日 石川県金沢市にて、現代アートに触れ、感性や感覚を磨く。

---

北陸スタディケーション③

**地域へとびこめ！**

**まちづくりスタディケーション**

### <目的>

- ・現場で地域活性化について実践的に学び、役に立つ
- ・多様な観光地を体験する

### <対象>

- ・公務員志望の大学生、観光・まちづくりを学ぶ大学生、地方創生に興味のある大学生

### <地域への効果・まちづくりへの貢献>

- ・学生のアイデアやボランティアによって、地域課題が解決される
- ・地域の理解者、ファンが増える→移住者・定住者へつながる可能性がある





	月	火	水	木	金	土	日
午前	地域 ボランティア		授業 (オンライン)	雄山 登山	授業 (オンライン)	平坦地観光 E-BIKE 使用	金沢 観光
午後			授業 (オンライン)		授業 (オンライン)		
放課後	交流会		立山博物 館へ		周辺散歩 交流会	金沢へ 移動	帰宅

## ●ポイント

- ・地域ボランティア、地域交流会を開催 (詳細は次ページ参照)

次の参加者のために  
黒板に記録も残します



# 「地域に飛び込み隊」をつくります

- 「地域に飛び込み隊」とは？
  - ・ 地域の人から大学生にやってほしいことを集めて、ボランティアとして地域に飛び込んでいくシステム
- 進め方
  - ・ リクエストBOX（仮名）を設置
    - まんだら食堂、KOTELO、雄山神社、立山博物館
  - ・ 回覧板で募集
    - 専用用紙と封筒を回覧板で配布
  - ・ 張り紙
    - ボランティアの旨を書き、専用のメールアドレスを記載
  - ・ KOTELOと協力して、交流会を開催
    - 地元の人のお話を聞く、郷土料理作り体験等を企画

何でもやる！  
とにかくやる！



北陸スタディケーション④

**地域の魅力を発信！**

**きらきらスタディケーション**

**<目的>**

- ・ SNSによる情報発信・拡散力期待

**<対象>**

- ・ おしゃれが好き、SNSをよく利用する、新しいものが好き、流行に敏感、旅行が好きな大学生

**<地域への効果・まちづくりへの貢献>**

- ・ SNS発信による認知度アップ
- ・ 地元の人にも気づかない新しい魅力を発見してくれる

美味しいものや有名観光地へのニーズは高い。  
これまでのプランは地域に重きを置いたプランだが、外  
への情報発信をしてくれる大学生も必要。



	月	火	水	木	金	土	日
午前	金沢へ 移動		授業 (オンライン)	平坦地 E-BIKE 観光	授業 (オンライン)	富山市へ 移動	
午後	金沢観光		授業 (オンライン)	↓	授業 (オンライン)	富山観光	
放課後		立山へ 移動	立山博物 館へ		周辺散歩		帰宅

# 立山町周辺は観光魅力が豊富

環水公園にあるスタバは  
**世界一美しいスタバ**として有名！

## 金沢



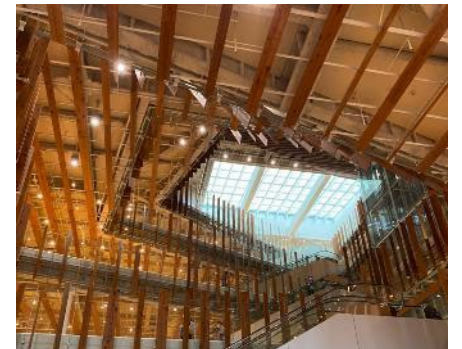
- 近江市場
- ひがし茶屋街
- 兼六園
- 金沢城
- 21世紀美術館
- KAMU



## 富山



- 富岩運河環水公園
- 富山市ガラス美術館
- 富山県美術館
- SOGAWA BASE



出典 金沢市ホームページ いいねかなざわ

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/17062/morizukuri/zigyousyokai/sakuhin/kanarinnsyokai.html>

イメキャラBOOK <https://chara.yapy.jp/chara/kitokitokun/image/>

# これらのプランでは、どうして金沢に行くの？



なんと立山は・・・  
富山藩ではなく**加賀藩の飛び地**だった！

加賀藩は立山信仰を厚く保護し、峰本社の修理・造営・山中の宿泊施設や橋の架け替えなどを積極的に行いました。

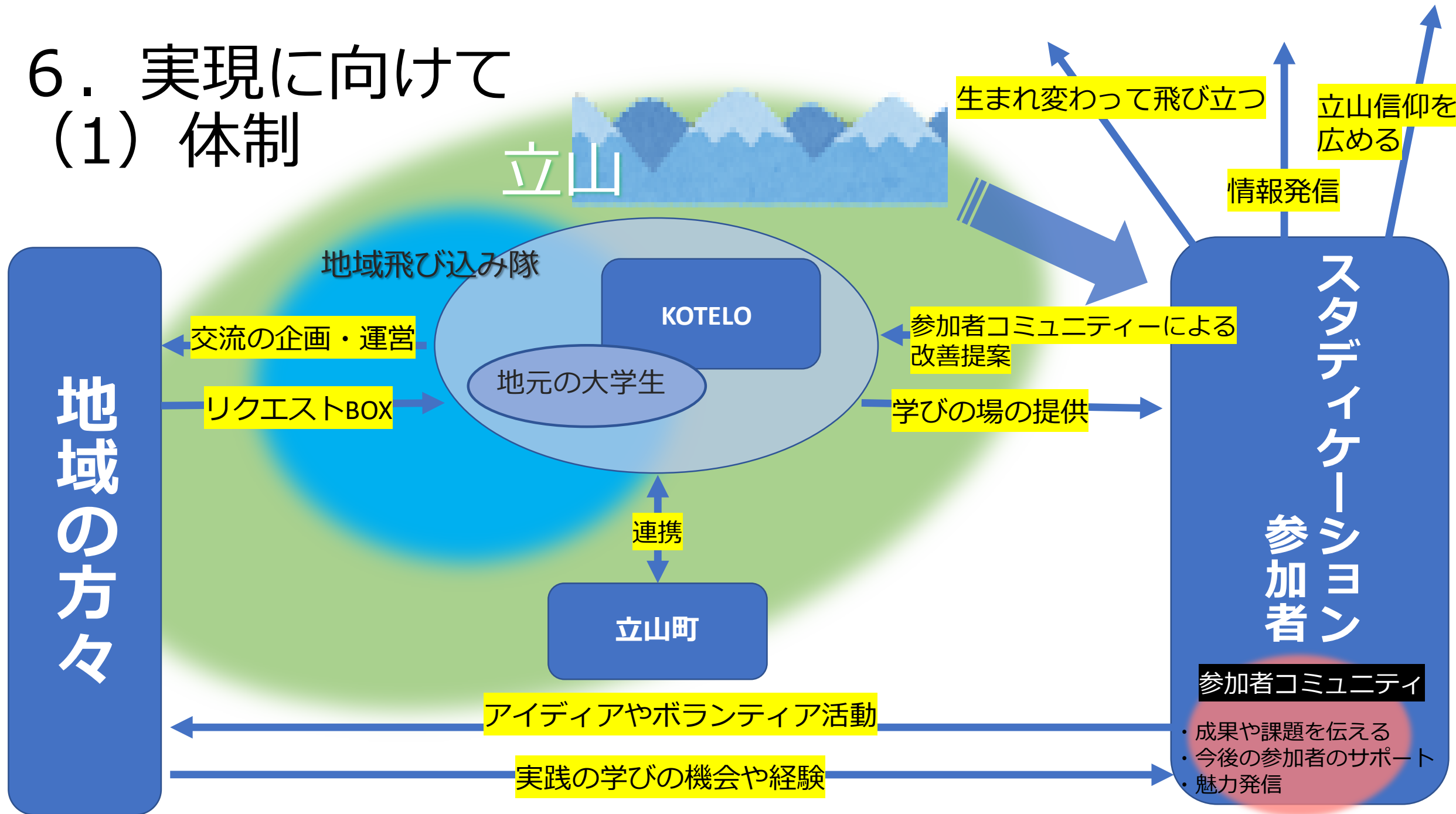


- 金沢は北陸観光の要！
- 金沢 21世紀博物館やKAMU KANAZAWAなど、一流の現代アートにも触れられる



歴史的にも芸術的にも観光面でも関係が深い立山と金沢  
タイプの違うまちを周遊することで、つながりや違いが体感できて、  
視野も広がる

# 6. 実現に向けて (1) 体制



## (2) 集客・販売促進

<難しさ>

オンライン授業から対面授業に戻りつつある今、  
大学側がスタディケーションを認めない可能性がある。

↓この可能性は理解した上で...

### ●効果的な募集

モデルプランに合致する学部や学科、ゼミなどを選んできめ細かく案内する。

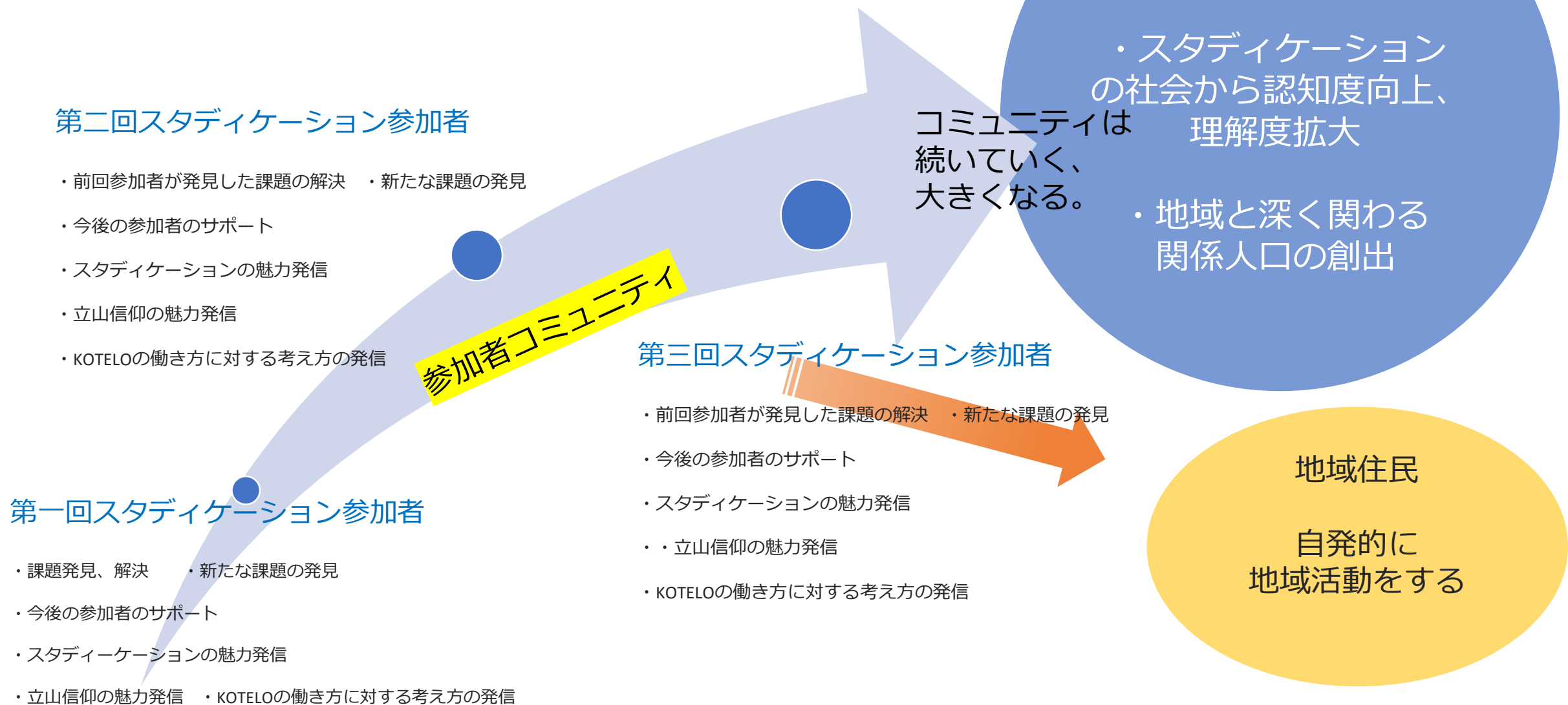
例えば??

- ・「〇〇大学〇〇学部〇〇先生、学生に有意義なこんなプランがあります！」と個別に提案する。
- ・学生向けに毎週一回オンラインで説明会を実施する



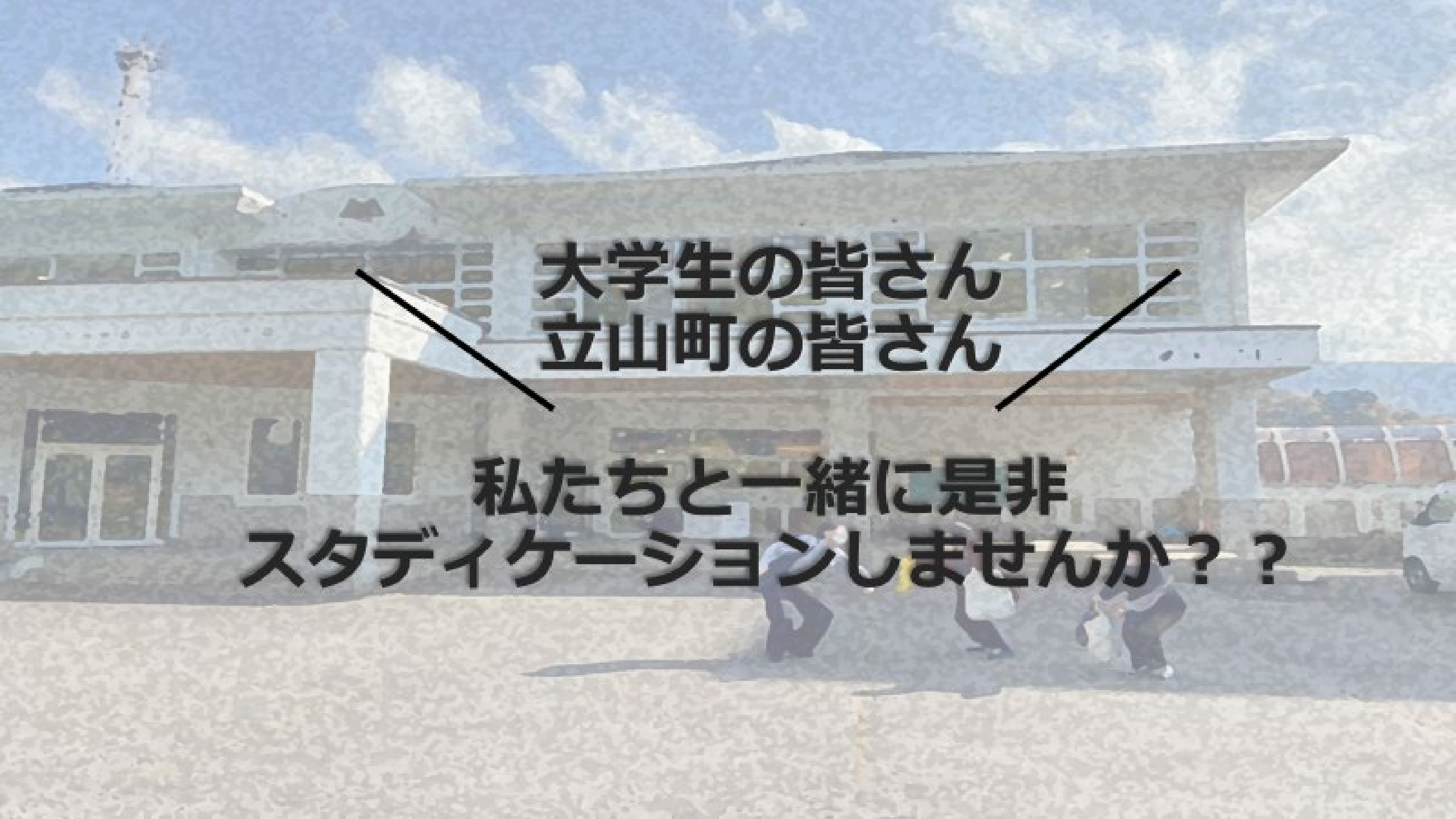


# (3) 参加者によるコミュニティの形成



# 7. 地域への効果・まちづくりへの貢献

- ① 通過型から滞在型へのシフト
- ② 地元の人にも気づかない魅力が発見される
- ③ 立山信仰の認知度が向上し、芦峯寺地区の特性が活きる
- ④ 働き方・生き方を見直すことができる場所として認知される
- ⑤ 学生のアイデア、ボランティアによって地域課題が解決される
- ⑥ 地域の理解者・ファンが増え、移住や定住につながる
- ⑦ 地域住民にも新たな気づきがあり、自主的なまちづくりが活発化する



**大学生の皆さん  
立山町の皆さん**

**私たちと一緒に是非  
スタディケーションしませんか??**